

# Fresh leaves **-青葉小-**

発行者：校長 飯塚 真久 文責：教頭 R3.10.20

## 「体験」を通じた豊かな学び

10月8日の終業式、10月11日の始業式はZoomで行いました。「これから始まる新しい学習に挑戦し、できるようになったことをもっと増やそう」の校長先生の言葉を聞く子供たちは真剣な表情でした。10月7日には6年生の遠足が実施され、先週は、5年生が1年ぶりの家庭科調理実習を行いました。体験学習・協働学習をする子供たちは、目を輝かせ、初めて知ることの驚きや友達と力を合わせることの楽しさを、全身で感じ学び取っているように感じました。学校行事や学習内容によっては感染症対策を講じて制限をすべきこともあります。子供たちの「やる気」と「自信」につながる教育活動に取り組んでいきたいと思えます。



～おみそ汁の味はどうか～

### 命を守る一人になるために

家族や友達、かけがえのない命を救う一人になるために、青葉小では、心肺蘇生法を学ぶ機会を設けています。10月13日に6年生が救命講習を受けました。「もしもの時に正しく行動できないと救命できないと思ってとても緊張した」との感想から真剣さが伝わります。



### 食の大切さを学ぶ

5年生は食育として、バケツで稲を栽培し、米を収穫して食べるプロセスを学習しています。平澤さんの稲作指導に支えられ、酷暑と休校、スズメ被害にも負けずに残った稲を刈り、廊下で天日干しにしています。自分の命を維持するために欠かせない食料を手に入れるのは簡単ではないことを実感しています。



## 郷土に誇る職人の巧みな技術

毎年、茨城町職工組合の皆様が学校施設整備支援をいただいています。今年度は10月17日（日）に来校頂きました。若葉棟階段の手すりの補強、図工室機の飛沫防止用パネル設置、教室黒板前の収納型踏み台を作っていただきました。「作るなら、長く使ってもらえるいい物を作りたいからね」と、丁寧な仕事で仕上げてくださいました。ぬくもりある手作りのものに触れる度に、地域を大切に、子供たちを大切に思う、温かな気持ちが伝わってきます。

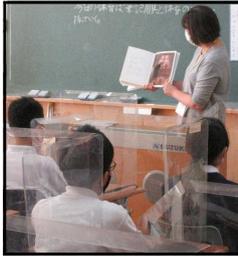


## 地域の方との交流

更生保護女性会「朝のあいさつ運動」、茨城町おはなしの会しらゆきひめ「朝の読み聞かせ」など、地域との交流が「豊かな心の育成」を支えています。



～ 地域の方の明るい笑顔で元気がわいてきます ～



## かけがえのない命を守ります

コロナ感染症拡大に伴い、休校期間が長引いたり行動制限が強い子どもが減少する中、友達や家族との交流の機会が減り、誰かとの関わりがなくなり、学校以外の場所を利用しにくくなるなど、子どもたちの抱えている悩みや不安が増えています。また、相談の機会が減り、誰かとの関わりがなくなり、学校以外の場所を利用しにくくなるなど、子どもたちの抱えている悩みや不安が増えています。また、相談の機会が減り、誰かとの関わりがなくなり、学校以外の場所を利用しにくくなるなど、子どもたちの抱えている悩みや不安が増えています。



～悩みがあったら相談を～

子供たちの抱えている悩みや不満、思いを一緒に考えてくれる専門スタッフがいます。

「いのちの電話」は24時間365日受け付けています。

- ☆ 子どもホットライン 029-221-8181
- ☆ 茨城いのちの電話 電話相談 水戸 029-350-1000
- ☆ 自殺予防いのちの電話 0120-783-556
- ※ 毎月10日は8時～翌日8時までフリーダイヤル

# 11月

日	曜日	学校行事	日	曜日	学校行事
1	月	委員会 14:55下校	17	水	ICTサート(3,5年), 遠足4年
2	火	スクールカウンセラー来校	18	木	普通日課
3	水	文化の日	19	金	読み聞かせ(1,2年)
4	木	普通日課	22	月	普通日課
5	金	読み聞かせ(3,4年), 遠足2年	23	火	勤労感謝の日
8	月	普通日課	24	水	ICTサート(1,3,6年), 4年環境学習
9	火	ぶっくるん	25	木	親子学習会(2年), 書写指導2~4校時(6年)
10	水	校内持久走週間			3年社会科出前授業2~4校時
11	木	普通日課	26	金	読み聞かせ(5,6年)
12	火	校内研修・訪問指導 5時間授業 14:55下校 シェイクアウト訓練 10:00	29	月	普通日課
13	土	県民の日	30	火	普通日課
15	月	クラブ 14:55下校	今年の予定していた11/6(土)青葉フェスタは、 コロナ対策のため中止しました。12/16(木)授業 参観日に、規模を縮小し形式を変えて発表します。		
16	火	遠足3年			